

# 功労賞 4人・4団体決まる

グループ〈わ〉の25年度功労賞は、4月2日の理事会で、別表のとおり個人4人団体4グループに決まりました。5月17日の〈わ〉の総会で表彰式が行われます。

## 【功労会員】

- ・福原克巳（福1）＝障害児の園外保育支援
- ・澤田京子（福7）＝銭太鼓指導者として13年
- ・富永征児（園7）＝幼稚園での畑・菜園指導
- ・井上 堅（福8）＝高齢者施設の合唱訪問
- ・【功労グループ】
- ・滝谷Gホーム＝障害者の夜間見守り10年
- ・銀の匙＝子どもや高齢者への食育支援
- ・野鳥と自然観察会＝野鳥の観察と保護活動
- ・里山和楽会＝里山林の整備再生活動6年

## 食育支援や里山整備

区会・部会・個人から推薦のあった会員4人・団体4グループを対象に、3月15日の運営委員会で投票。活動歴や活動内容の審査を経て、4月2日の理事会で正式に決まったものです。有権者は、理事・区会長・部会長ら計31人で、うち病欠・棄権は3人。連記制で28人が投票しました。

22年度から始まった表彰制度も4回目。今回から表彰される会員・団体に数の制限を設けない、と規定を改めたため、推薦のあった個人4・団体4を個別に審査。「いずれも範となるボランティア活動を長年続けている」という理由で、申請のあった個人・団体すべてを認めることになりました。

## 【表彰会員・団体の活動内容】（敬称略・申請順）

▼福原克巳（福1）＝庭瀬正一推薦＝H12年、垂水区にある障害児施設で「散歩ボランティアグループ」を立ち上げ、12年半に亘って支援を継続。後輩たちの育成指導にも力を注いできた。施設側の職員、児童、父母からの信頼は今も絶大。特に児童に与える安心感は素晴らしく、グループの範となっている。

▼澤田京子（福7）＝重松豊彦推薦＝KSC在学中に銭太鼓の「楽遊クラブ」を、卒業後は「楽遊クラブ銀雅」を立ち上げ、指導者として活躍中。小学校、児童館、高齢者施設を訪問し、発表会や地域イベントにも出演するなど、伝統文化である銭太鼓の啓蒙・普及に力を注いでいる。

▼富永征児（園7）＝長谷川博推薦＝区会活動である幼稚園での菜園・畑づくりのリーダーとして12年。園児と一緒に畝を作り、じゃが芋、さつま芋、玉ねぎ、

大根などの植え付け、収穫を通して食育支援を行っている。高齢者施設でも同様の支援を行っており、園児、父母、入所者に大変喜ばれている。

▼井上堅（福8）＝寄藤忠彦推薦＝「混声合唱団コーロKSC」のリーダーとして、高齢者施設を中心に演奏活動を9年。児童館での手話コーラスにも力を注いでおり、福祉施設などへ友愛訪問活動を行っている。選曲などを工夫したプログラムを提供し、施設では心待ちにされている。

▼滝谷Gホーム（代表・堀内昭、在籍12人）＝加藤勇治推薦＝男性5人が暮らすグループホームの夜間見守り。月曜～水曜は20時半～翌朝8時半、土曜は、17時～翌朝8時半までの週4回。ホーム世話人の不在時の応援であるが、単なる見守りではなく、入居者が安心して生活を送れるような支援を心がけている。

▼銀の匙（代表・辻郁子、在籍29人）＝菅田忠志推薦＝食文化での学びを生かして、子どもたちと一緒に、豆腐やジャム作りを楽しむほか、シルバー世代を対象とした食育講座などを開催。神出自然教育園、環境未来館、児童館・地域人材支援センター等にて、年間60回以上活動している。

▼野鳥と自然観察会（代表・茅中英一、在籍63人）＝菅田忠志推薦＝グループ設立10年。野鳥と人との共生を願って、野鳥の観察から保護活動（巣箱・植樹）へと活動を広げている。しあわせの村での探鳥会開催、バードウォッチングガイドの作成、ヒナへの足環装着など多彩な活動を行っている。

▼里山和楽会（代表・道満俊徳、在籍20人）＝土井昭政推薦＝KSC在学中のH19年にグループを立ち上げ、5年計画で、放置林であった里山を障害者や児童、地域住民の「癒しの森・憩いの場」として整備した。20年からは、毎年地元の小学3年生と環境体験学習を行っている。

## 〈わ〉の総会 5月17日に 第2部は映画「あなたへ」

グループ〈わ〉の第10回定期総会を5月17日（金）シルバーカレッジホールで開催します。多くの皆さまの出席をお待ちしています。

午前10時から総会。功労会員の表彰式があり、昼食をはさんで、午後1時から映画「あなたへ」（2012年・高倉健主演）を上映します。妻の死後、「平戸の海に散骨してほしい」と書かれた絵ハガキが届き、夫は妻の故郷へ出かけるが…。

総会資料は「ぎやらりーわ」4月号（62号）に同封しています。出欠のご返事は、昼食の弁当注文の関係で5月6日（月）までをお願いします。